

## 12月23日(土) リサーチフェスタ(甲南大学主催)で神高ゼミの成果を発表

リサーチフェスタは、甲南大学のイベントで、高校生と大学生、大学院生がともにポスター発表形式で自分たちの「研究」や「活動」について発表するものです。甲南大学岡本キャンパスの新施設KONAN INFINITY COMMONS(アイコモンズ)で開催されました。

神戸高校を含む県内外の高校17校から約230名、他に甲南大学・大学院生105名、多数の高校や大学の先生方が参加し全部で110枚のポスター発表が行われました。

高校生は、56のポスター発表があり、本校からは2年生の神高ゼミ(本校普通科の総合的な学習の時間)の班別研究のうち9のポスター発表を行いました。

- 「果物を使用した発酵エキス」
- 「(FLAT HOUSE)の現代的価値」
- 「植物と土壌の相互作用」
- 「紫キャベツの部位によるアントシアニンの含有量の違い」
- 「フリックス・ラウシャー反応の原理」
- 「砂糖と塩を完全に分けるにはどうすればよいか」
- 「テルミット反応の成功条件」
- 「文学地「京都」の観光モデルコース作り～『今昔物語集』をめぐって(嵐山編)～」
- 「お茶の抗菌作用について」

このうち、「果物を使用した発酵エキス」の発表(大賀さん、松下さん、橘さん、木谷さん、別所さん、新原さん)は、様々な果物を使い発酵エキス作成の条件を探るという内容で、

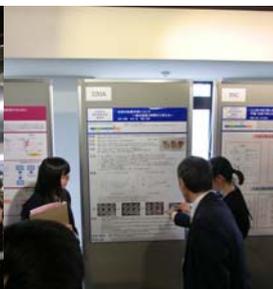
- ・クリエイティブテーマ賞(着眼点に優れた研究課題)
- ・アトラクティブプレゼンテーション賞(聞き手の印象に残る優れたプレゼン技法)
- ・エクセレントポスター賞(聴衆の投票によって選ばれた優秀なポスター発表)

の3つの賞を受賞しました。

おめでとうございます！



会場の様子



本校生の発表の様子



「果物を使用した発酵エキス」  
3つの賞を受賞

- ・神高ゼミで取り組んだ成果を外部の人の前で発表する貴重な機会となりました。
- ・また、高校生・大学生・大学院生がポスターの前で質疑応答することなどで交流する大変有意義なイベントでした。

- ・発表した生徒の皆さんは、おつかれさまでした
- ・発表に向けてご指導いただいた先生方、ありがとうございました。
- ・企画・調整いただいた甲南大学の皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

本校では、3月22日(木)に学校行事として普通科の神高ゼミ、総合理学科の課題研究の合同発表会を実施します。

同じ施設をお借りすることになっており、甲南大学には再びお世話になります。